



佐々木小

第 11 号

令和7年3月17日

佐々木小学校

新発田市則清856

TEL 0254-27-2011

“幸せ”をたくさん感じられる人に

校長 齋藤 博敏

令和6年度の教育活動も残り僅かとなりました。3月21日（金）には、卒業生21名が慣れ親しんだ学び舎を巣立っていきます。

「一人一人が輝き、幸せな学校」着任して5年、私が学校経営に取り組む上で、大切にしてきたことです。

ではいったい“幸せ”とは…。人によって「幸せを感じる瞬間」や「大切にしている価値観」は異なり、その定義もまた多種多様です。とはいえ、私たちが人生を豊かに過ごしていくうえで“幸せ”を意識することはとても大切です。

“幸せ”について、今一度子どもたちに考えてもらいたくて、今年度最後の全校朝会で次のような話をしました。

人には、幸せな人と不幸な人がいます。みんな幸せな人になりたいはずなのに、どうして差が出るのでしょうか。幸せと不幸は運が良いとか悪いとかによって決まるものではありません。…（略）…

みなさんの中には、あれは嫌だ・これは嫌だ・あいつが悪いなどと文句をたくさん言っている人はいませんか。そういう人は、毎日がつまらないことばかりです。つまらないことばかりの人は、不幸な人です。

反対に、あれもいい・これもいい・この人のおかげなどどいいことをたくさん見付けられる人は、毎日楽しいことばかりです。楽しいことばかりの人は、幸せな人です。

これで幸せな人になる方法が分かりましたね。自分のまわりの良いところをたくさん見付けられる人が、幸せな人なのです。

今年度のあなたの毎日はどうでしたか？いいところをたくさん思い出してみましょう。そうすれば、幸せな1年だったと言えますよ。幸せになるかどうかは、自分が決めるのです。

「しあわせ」な人になる方法

自分のまわりのいいところを
たくさん見つけられる人が
しあわせな人



“幸せ”は、自分が「幸せだなあ」と心を感じた時が幸せなのだと思います。他の人よりお金やものが多くなくても、何かで一番でなくても、友だちと笑ったり、きれいな風景を見たり、家族と過ごしたりして、ふと「楽しいなあ」「幸せだなあ」と思える。そんな瞬間をたくさん見つけられる、感じられる人こそ、幸せな人なのではないかと思います。

佐々木小の子どもたちには、幸せな瞬間をたくさん感じられる心豊かな人に成長することを願ってやみません。

今年度も保護者や地域の皆様からたくさん支えていただきました。皆様から温かい励ましの言葉をたくさんいただきました。

心より感謝申し上げ、令和6年度最後の学校だよりの巻頭言といたします。